

2018年度 「地域包括ケア」構築に向けたネットワーク実践力養成研修

~*大分県内で”初認証”されました！是非この機会にご受講下さい。*~

2日間	日程	2018年6月16日(土)～6月17日(日)
	会場	大分県社会福祉介護研修センター 3階 301研修室 住所；大分県大分市明野東3丁目4番1号、電話；097-552-6888 大分バス：大分駅前3番乗り場「明野団地(大分高校)行き」(E41)、「さつき町」下車 徒歩約3分 タクシー：「明野(あけの)の大分県社会福祉介護研修センターまで」
研修内容 ～対象～	2日間の集合研修、事後課題の提出(内容については後述) ～包括職員(生活支援コーディネーターや認知症地域支援推進員を含む)、行政職員、社会福祉協議会職員、障害者相談支援専門員、生活困窮者自立支援相談員(コミュニティソーシャルワーカーを含む)、介護保険等事業所職員等々の「地域包括ケア」に携わる皆様～	

~*~* 過去の研修受講者の声を一部ご紹介します！ *~*~

●ネットワークを通してソーシャルワーカーが問われている事●

私はこれまで、ネットワークについて、各関係機関の機能を活かし、或いは縦割りの制度の補完的な機能を持つものと理解していました。しかし、今回の研修に参加して、ネットワークとはソーシャルワークの目的を達成する為の機能である事を理解しました。

また、ケースワークとジェネラルソーシャルワークとの違いを踏まえ私達現場が問われている事は、ネットワークを通して見えてくる全ての事象から課題解決に至る法則を導き出す事、そしてその必要性についての説明性を高める事ではないかと思いました。

高山 誠 様 (神奈川県)

●個から地域へ、つぶやきからネットワークへ●

中間課題がこなせるかどうか不安(→本研修では省略)で、この研修にはなかなか参加出来ずにいました。しかし、スクーリング、課題への取り組みを通して、ネットワークとは何かを学び、ネットワーク構築の実際について具体的に感じられました。何故、自分が利用者や地域の「つぶやき」が気になるのか、その「つぶやき」をどう繋いでいくのかについて、事例による演習や課題の発表を通して、ネットワークが出来、それが広がっていく所を学べた事がとても良かったです。今後は、自分が関わっている地域を更に知り、根拠を持って関わっていく事を通して、地域創りに活かしていきたいと思っています。

西山 由起 様 (岡山県)
武本 共栄 様 (愛媛県)

●「もう1度受講したい」と思える研修です●

この研修では、ソーシャルワークに関する理論や地域包括支援センターに関する根拠法令等は勿論、個と地域を一体的に支援する視点、地域のニーズからネットワークを展開する際に重要な組織内の合意形成、更に地域に関わっていく際の具体的な方法について講師の豊富な実践経験から体験的に学ぶ事が出来ました。研修で得た気付き・学びは、地域包括ケア実現に向けた地域ケア会議等の場で役立っています。

加藤 莉絵 様 (埼玉県)

~* 地域課題への対応や住民主体施策、地域連携等への取り組みの視点や考え方、方法を事例を通して学ぶ！ *~

＜主催＞ 公社)大分県社会福祉士会 地域包括支援委員会

2018年度「地域包括ケア」構築に向けたネットワーク実践力養成研修

1. 研修の狙い

「地域包括ケア」構築に向けて、各機関の重要な業務の1つとしてネットワーク構築業務があります。地域における生活支援を進めるにあたっては、当事者や家族、地域住民や民生委員、専門職や行政等、地域の関係者とのネットワークを構築する事になりますが、その組織化自体に目的があるのではなく、「地域を基盤としたソーシャルワークを展開する為のネットワーク構築・活用」という視点が重要となります。

そこで、本会では、地域包括支援センターや社協、行政職員や介護保険事業所等の様々な分野の関係者の方々が、地域を基盤とするソーシャルワーク実践を行う為に必要となるネットワーク構築・活用のスキルを習得する事を目的とし、本研修を開催致します。

2. 開催日・会場

○2018年6月16・17日（土・日曜）

○大分県社会福祉介護研修センター 3階 301研修室

（住所；大分県大分市明野東3丁目4番1号、電話；097-552-6888）

3. 受講要件

- 1) カリキュラムの全課程を出席出来る方
2) 事後課題を提出出来る方 } 1)、2)の全てを満たす方

4. 対象者

地域包括支援センター職員（生活支援コーディネーターや認知症地域支援推進員を含む）、行政職員、社会福祉協議会職員、障害者相談支援専門員、生活困窮者自立支援相談員（コミュニティソーシャルワーカーを含む）、介護保険等事業所職員、地域包括ケアに携わる方、その他本研修に興味のある方

5. 定員

○60名 ※定員を超えた場合、社会福祉士会会員を優先させていただきます。

6. 受講費

○会員・一般；10,000円

○他都道府県社会福祉士会会員；15,000円 ○非会員；20,000円

※会員とは、大分県社会福祉士会会員の事で、入会手続き中の方も含まれます。

※社会福祉士以外の方は、非会員ではなく一般扱いとなります。

※受講費には、全日程の資料代を含みます。食費や宿泊費、旅費は含みません。

7. 修了要件

2日間全てのプログラムに出席し、提出された事後課題の評価が「可」である事。

課題が提出されない場合、或いは修了評価の基準に達しない場合は、研修を修了出来ない事になります。

修了された方には**修了証を発行し**、指定された送付先に郵送致します。

8. 主催

○公益社団法人 大分県社会福祉士会 （地域包括支援委員会）

9. 研修プログラム（予定）

●1日目

時 間	内 容 ・ 講 師
9:20~	受け付け
9:45~	オリエンテーション、開会挨拶（地域包括支援委員会 担当理事）
10:00 ~12:00	講義「ソーシャルワーク実践におけるネットワーク構築・活用の意義」 講 師：兵頭 和浩（地域包括支援委員会 委員長）
12:00~13:00	< 会場設営・昼食休憩 >
13:00~ 16:30 (休憩20分)	演習①「個と地域の一体的アプローチ」と本日の纏め 講 師：佐渡 志保・梶原 貴久（地域包括支援委員会 委員・担当理事） ファシリテーター：大分県社会福祉士会会員

●2日目

時 間	内 容 ・ 講 師
8:45~	受け付け
9:00~ 12:00 (休憩10分)	演習②「組織・関係機関のネットワーク創り」 講 師：佐渡 志保・新納 真介（地域包括支援委員会 委員） ファシリテーター：大分県社会福祉士会会員
12:00~13:00	< 昼食休憩 >
13:00~ 16:00 (休憩10分)	演習③「地域ネットワーク創り」 講 師：兵頭 和浩・谷口 仁美（地域包括支援委員会 委員長・委員） ファシリテーター：大分県社会福祉士会会員
16:00~16:10	< 休 憩 >
16:10~ 17:00	演習④「総括演習（研修の振り返りと纏め）」 講 師：兵頭 和浩・太田 妙（地域包括支援委員会 委員長・委員） ファシリテーター：大分県社会福祉士会会員
~17:15	閉会挨拶（地域包括支援委員会 担当理事）、アンケート記入

※プログラムは予定です。時間・内容は変更する事があります。

●事後課題（2日間終了後）

「ソーシャルワーク実践におけるネットワークの重要性と自身が活動する地域のネットワークの課題」についてレポートを提出して頂きます。

10. 申し込み方法等（締切日：6月1日金曜日必着）

○所定の「受講申込書」をご記入頂き、FAX又は郵送でお申し込み下さい（電話では申し込み出来ません）。申込書の控えは、必ず手元にお持ち下さい。但し、申し込み締め切り前でも定員になりしだい締め切らせて頂きます（先着順）。なお、受講申込者が少ない場合は、当研修を開催しない場合がありますので、予めご了承下さい。

※受講不可の場合、6月8日（金）頃までに電話連絡致します。

○昼食を希望される場合は、当日（受け付け終了時まで）弁当を斡旋しています
⇒1食お茶付き500円程度。希望される場合、申込書にご記入下さい。

○宿泊や交通は各自で手配をお願いします。

○自然災害等発生により止むを得ず研修会を中止する場合がございます。判断基準等は、日本社会福祉士会ホームページを参照下さい

→HP：<http://www.jacsw.or.jp/ShogaiCenter/kensyu/honkai/senmon/index.html>。

11. 研修種別・単位数

○本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構に研修認証された研修です（研修認証番号：20160017/研修単位：1単位/認証科目：分野専門/高齢分野/ソーシャルワーク機能別科目群/地域包括ケア、地域包括支援センター）。なお、日本社会福祉士会の生涯研修制度の単位は、本研修の全課程を修了する事で、新制度では「専門課程1単位」となり、旧制度では「共通研修過程10単位」となります。

12. 懇親会について

○初日研修終了後、JR大分駅近辺で懇親会を行います。会場は当日ご案内致します。

○参加希望の場合、申込書にご記入下さい。なお、参加を希望される方は、懇親会費を当日受付にてお支払い下さい。 ◆開始時間：18時より ◆懇親会費：4千円程度

<お問い合わせ・お申し込み先>

公益社団法人 大分県社会福祉士会 事務局

〒870-0907 大分県大分市大津町2丁目1番地41号 大分県総合社会福祉会館2階

電話・FAX: 097-576-7071

E-mail: oita-jacsw@axel.ocn.ne.jp

*** 社会福祉士会に入会ご希望の方は、各都道府県社会福祉士会へお気軽にご連絡下さい！

18年度「地域包括ケア」構築に向けたネットワーク実践力養成研修 受講申込書

記入日:平成30年 月 日

ふりがな		性別	<会員区分> <input type="checkbox"/> 入会申請中	
お名前		男 ・ 女	<input type="checkbox"/> 会員 (No.) <input type="checkbox"/> 非会員 (社会福祉士) <input type="checkbox"/> 準・賛助会員 <input type="checkbox"/> 一般	
都道府県社会福祉士会名		社会福祉士登録番号		
日中の連絡先	<自宅・職場・携帯> 電話:() -			
ご自宅 <input type="checkbox"/> 修了証等送付先 (自宅か勤務先に、希望する口をチェック)	〒()			
	電話:() -	FAX:() -		
	E-mail:			
勤務先名				
勤務先 <input type="checkbox"/> 修了証等送付先 (自宅か勤務先に、希望する口をチェック)	〒()			
	電話:() -	FAX:() -		
	E-mail:			
職種(資格)		経験年数		
備考	<input type="checkbox"/> 懇親会参加(4千円程度) <input type="checkbox"/> 弁当希望(お茶付500円/食)			
通信欄 (受講にあたり、特に配慮が必要な事など)	<input type="checkbox"/> キャンセル待ちを希望する(申込数が定員を超えた場合)			

※ お預かりした個人情報は、当研修会の運営目的以外には使用致しません。

※ 今後のネットワーク創りに役立てる為、受講者の「氏名」「都道府県士会名」「勤務先名」「職種(資格)」を記載した受講者名簿を作成し、研修受講者へ配布すると共に、社会福祉士会会員の場合は各都道府県社会福祉士会へも名簿情報を提供させていただきます。

※ 社会福祉士会に入会希望の方は、各都道府県社会福祉士会事務局までご連絡下さい。

※ 本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構により認証された研修の為、社会福祉士会会員以外の社会福祉士の方が受講される際には、社会福祉士登録証(コピー)の提示が必要となります。研修申込時に添付して下さい。

【申込先】 公益社団法人 大分県社会福祉士会 事務局

〒870-0907 大分県大分市大津町2丁目1番地41号 大分県総合社会福祉会館2階